

オーディオ実験室収載

東京春祭を楽しむ(45) —ライブ配信(45)—

1. 始めに

Web 情報紹介【2025No.51】で紹介した東京春祭 25 のプログラムから興味を引いたプログラムを視聴していきます。今回は、ミュージアム・コンサートのチェンバロの演奏の配信を試聴しました。

2. 東京春祭ライブ配信の試聴方法

試聴方法は PC から Sonica DAC への送り出しですが、昨年から下記の変更がなされています。

Crystal Ep-G の導入

Crystal E Jtune に Crystal E 連結

さらに、ルーター→スイッチングハブ→PC の LAN 接続 2ヶ所に OPT ISO BOX を介在させ、OPT ISO BOX の電源に Petit Susie Solid State を適用しています。

プログラムは次のとおりです。

ミュージアム・コンサート

西山まりえ（チェンバロ）

日時・会場

2025 年 4 月 17 日 [木] 14:00 開演 (13:30 開場)

国立科学博物館 日本館 2 階講堂

出演

チェンバロ：西山まりえ

曲目

J.S.バッハ：トッカータ ホ短調 BWV914

F.クープラン：《クラヴサン曲集 第1巻》第1組曲 より

アルマンド「莊厳王」

第1クーラント

ガヴォット

イングランド貴族（ジーグ）

メヌエット

レ・シルヴァン

ラモー：《運指のメソード付きクラヴサン曲集》より

ミューズ達の対話

一つ目の巨人キュクロプス

鳥の鳴き声

村娘

タンブーラン

A.フォルクレ (J.B.フォルクレ編) : 《父フォルクレによるヴィオール曲集クラヴァサン用編曲集》第5組曲より

ラ・ラモー

ラ・シルヴァ

ユピテル

J.デュフリ : 《クラヴァサン曲集》第3巻より

ラ・フォルクレ

メデー

三美神

ラ・ド・プロンブル

J.N.P.ロワイエ : 《クラヴァサン曲集》第1巻 より

多感

スキタイ人の行進

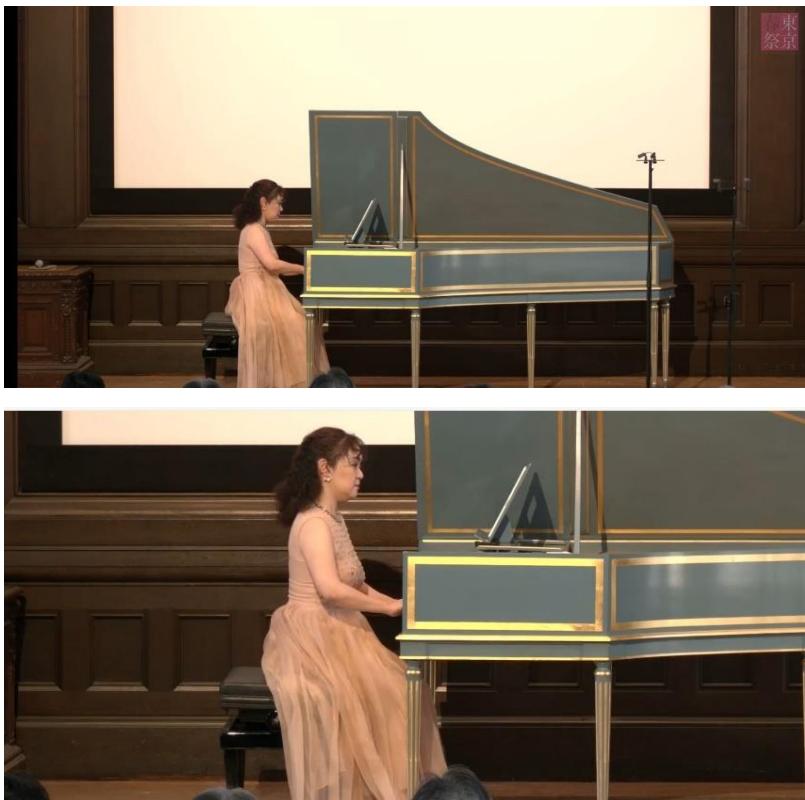


3. 東京春祭ライブ配信の試聴結果

古代への憧憬というテーマで、バッハの他は、ルイ14世からルイ15世時代にかけてのフランスバロックの曲の演奏で、ギリシャ神話などをテーマにしています。

コンサートホールではなく、博物館の講堂での演奏ですが、近接マイクで捉えていましたので、演奏の細部まで音が拾えられており、特に左手の低音の響きがリアルです。また、空調の音のような暗騒音も入っていますし、休憩時間には調律もありました。

クープラン、ラモー、フォルクレ、デュフリ、ロワイエなどのフランスバロックの中には、ラモーの鳥の鳴き声、デュフリの三美神、ロワイエのスキタイ人の行進など、よく演奏される曲もありました。三美神のような繊細な曲からスキタイ人の行進のようなダイナミックな曲まで、チェンバロの多彩な表現力が再現されていました。



4.まとめ

東京春祭のライブ配信の受信ができ、チェンバロ演奏のライブ感が向上し、スピーカーアキュライザーへの Crystal Ep-G の導入や PC の仮想アース Crystal E Jtune への Crystal E 連結および LAN 接続に OPT ISO BOX を介在させたことや OPT ISO BOX の電源に Petit Susie Solid State に適用したことなどの対策が功を奏していることが分りました。

以上